皮膚・排泄ケア認定看護師

皮膚・排泄ケア認定看護師とは

皮膚・排泄ケア認定看護師は以前 WOC 看護認定看護師と呼ばれていた分野で、スキンケアを基盤とし「創傷」「ストーマ(人工肛門・人工膀胱)」「失禁」に関するケアを専門的に行う看護師です。

当院には現在3名の皮膚・排泄ケア認定看護師が在籍し、病棟・外来で活動しています。

活動内容

◆創傷ケア

褥瘡発生予防と早期治癒を目指したケア、皮膚にトラブルを生じやすい方へのスキンケア、創傷管理関連の特定行為(血流のない壊死組織の除去、陰圧閉鎖療法)を医師と連携しながら実践しています。

◆ストーマケア

ストーマを造設された方には退院後も定期的にスキンケア外来(看護外来)にお越しいただき、ケア方法や日常生活の困りごとなど、さまざまなご相談に対応しています。

◆排泄ケア

失禁(便や尿の漏れ)に伴い生じる問題を最小限にできるよう一緒に考えたり、尿道カテーテル 抜去後に頻尿や残尿等でお困りの方に対し、多職種と連携して改善に向けた排尿ケアを実践し ています。

◆スキンケア外来

外来通院中の方やご家族へ褥瘡ケアの相談・指導を行っています。 ストーマ外来:毎週木曜日午前(詳細は、スキンケア外来をご覧ください)

◆地域連携

介護セミナーや出前講座を行っています。 各種研修会、講習会の講師を行っています。

スキンケア外来は、2階の皮膚科外来の奥にあります。

皮膚・排泄ケア認定看護師

宮崎 真弓 (2008年資格取得)

門脇 佳樹 (2014年資格取得)

小野寺 ゆい(2023年資格取得)